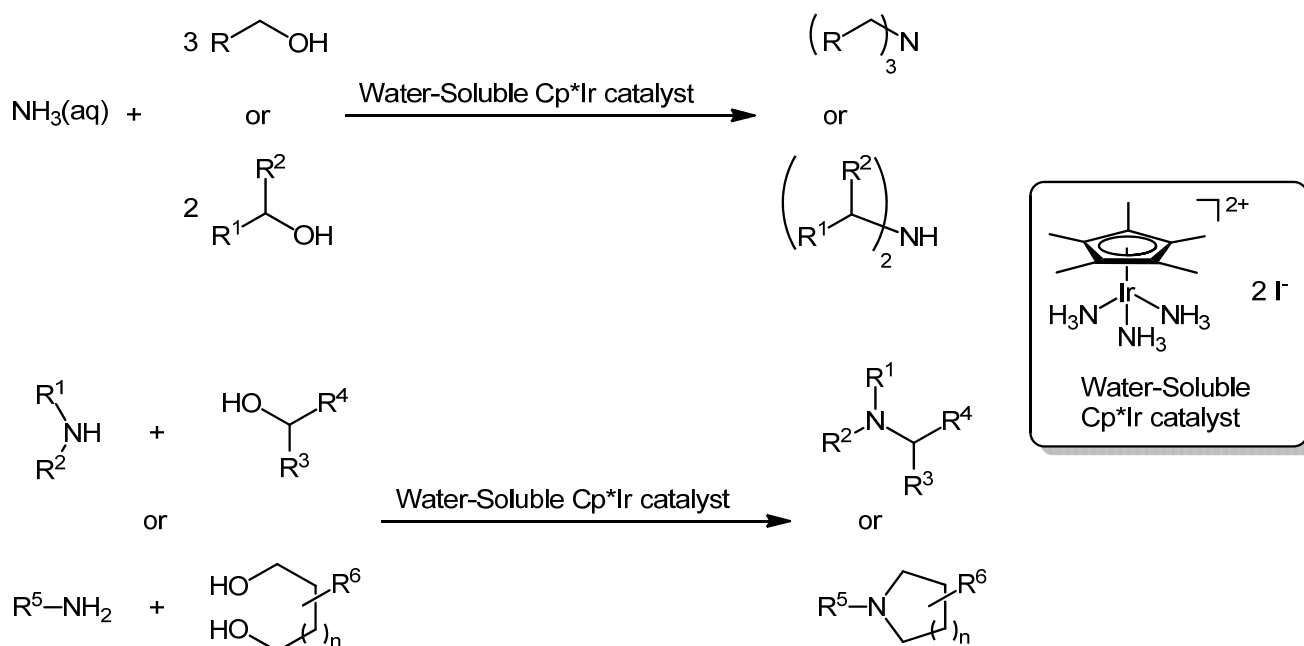


# アミン合成用イリジウム触媒

Iridium Catalyst for Multialkylation of Aqueous Ammonia with Alcohols

アミン化合物は医薬、農薬、機能性材料、樹脂原料など幅広い分野で使用されており、効率的なアミン化合物の合成法は非常に重要です。

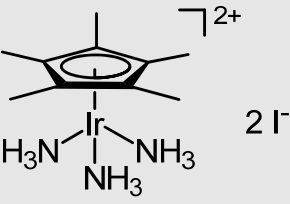
弊社では京都大学 山口良平名誉教授、藤田健一教授らによって開発されました、アンモニアもしくはアミン化合物を窒素源とし、アルコールをアルキル化剤に用い、水中、空気雰囲気下でもアミン化合物を合成できるイリジウム触媒を取り扱っております。



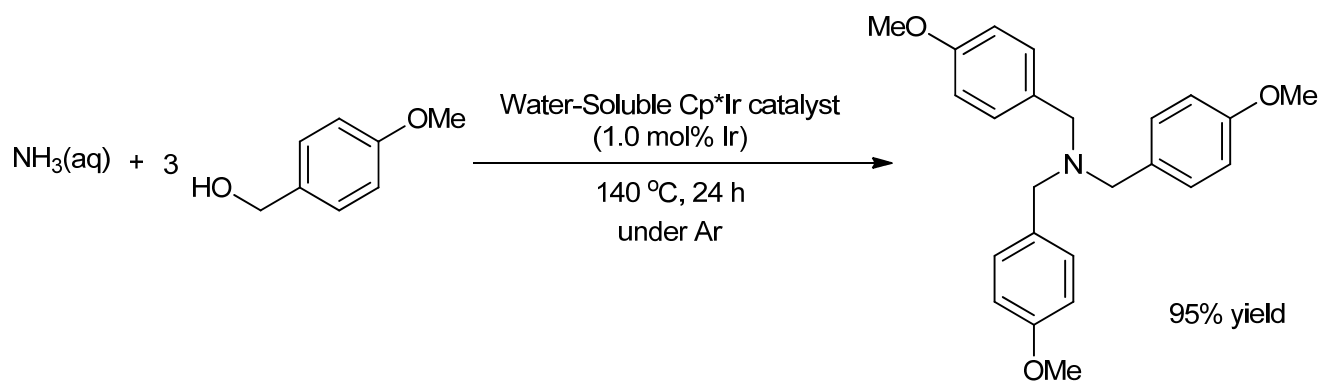
## 特長

- 水中、空気雰囲気下でも反応が進行
- 高い原子効率を実現
- 触媒の繰り返し使用が可能

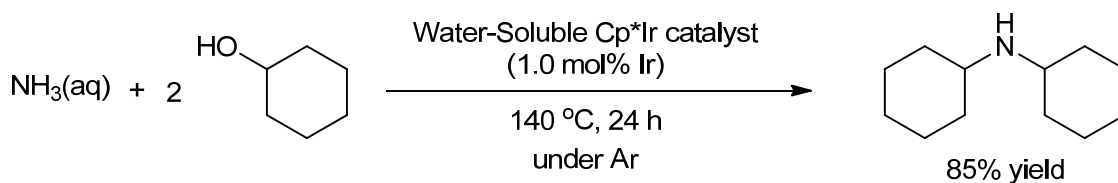
## 製品リスト

製品名	包装	価格(¥)	製品番号
Triammine(pentamethylcyclopentadienyl)iridium(III)diiodide CAS RN® : 1254038-11-3	100 mg	12,500	40092-68
	500 mg	34,500	40092-95

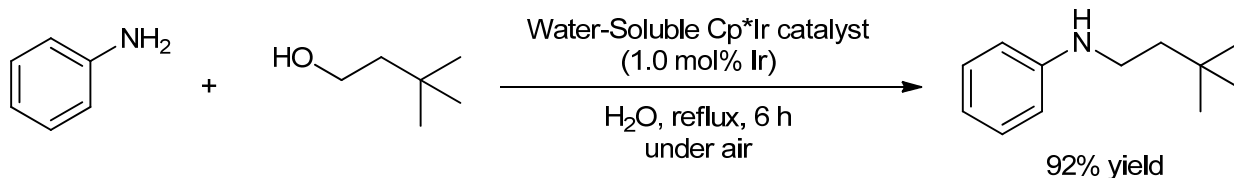
### 反応例1 (アンモニア水と第一級アルコールの反応)<sup>1)</sup>



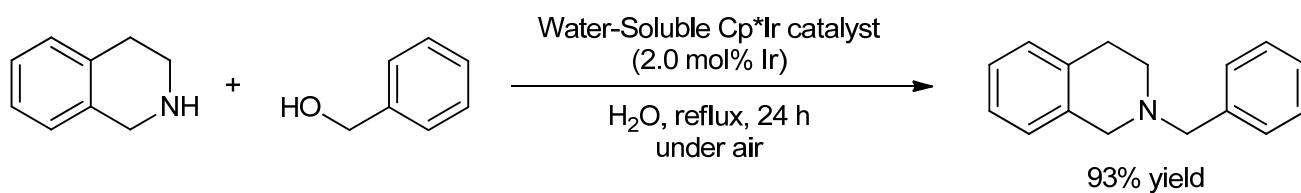
### 反応例2 (アンモニア水と第二級アルコールの反応)<sup>1)</sup>



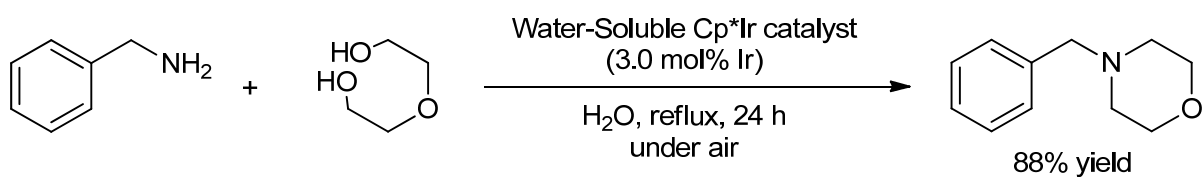
### 反応例3 (第一級アミンと第一級アルコールの反応)<sup>2)</sup>



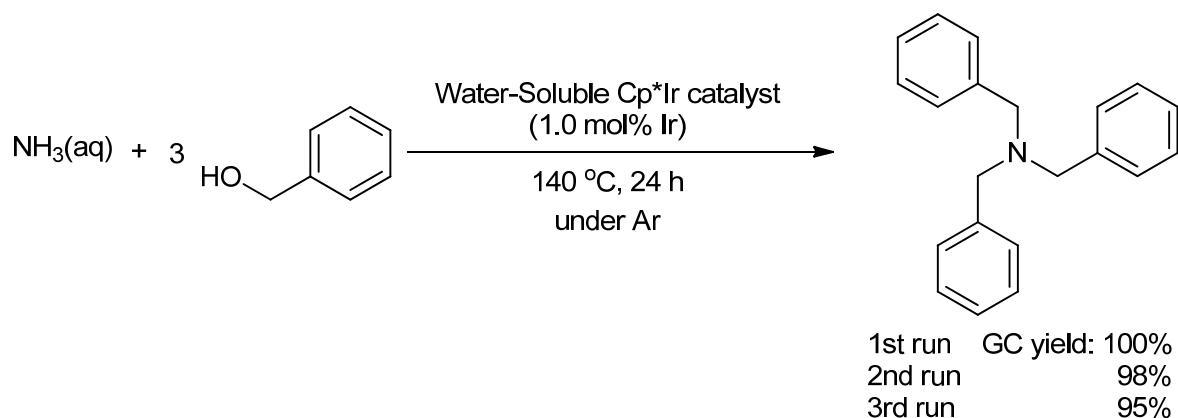
### 反応例4 (第二級アミンと第一級アルコールの反応)<sup>2)</sup>



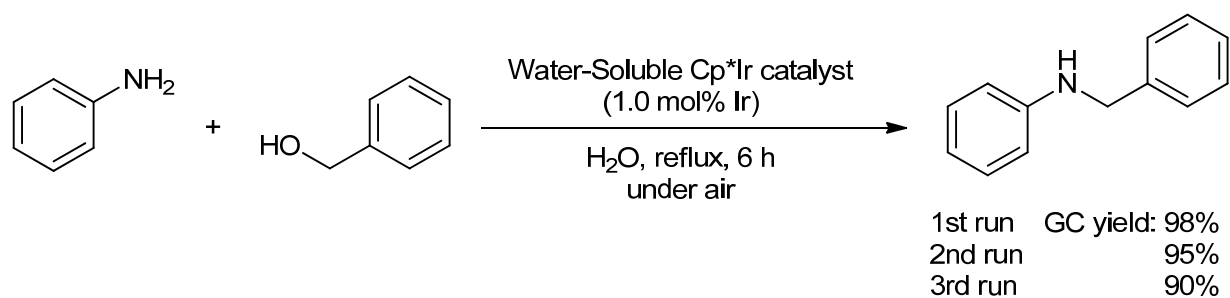
## 反応例5 (第一級アミンとジオールの反応)<sup>2)</sup>



## 繰り返し反応例1 (アンモニア水と第一級アルコールの反応)<sup>1)</sup>



## 繰り返し反応例2 (第一級アミンと第一級アルコールの反応)<sup>2)</sup>



### 【参考文献】

1) Kawahara, R.; Fujita, K.; Yamaguchi, R. *J. Am. Chem. Soc.* **2010**, *132*, 15108.

2) Kawahara, R.; Fujita, K.; Yamaguchi, R. *Adv. Synth. Catal.* **2011**, *353*, 1161.

- 本記載の製品は、試薬（試験、研究用として用いる化学薬品）としての用途にご利用ください。 ● 本記載価格に、消費税等は含まれておりません。
- 本記載の製品情報は予告なく変更する場合があります。最新情報は、弊社ホームページ「Cica-Web」をご確認ください。



〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 2 丁目 2 番 1 号  
TEL : 03-6214-1090  
HP : <https://www.kanto.co.jp>